

公益財団法人 柳月財団

2023（令和5）年度

奨学生募集案内

公益財団法人 柳月財団

〒080-0342

北海道河東郡音更町字下音更北9線西18-2

TEL・FAX：0155-31-8855

Eメール：zaidan@ryugetsu.co.jp

URL：<http://www.ryugetsu.co.jp/zaidan/>



2023（令和5）年度給付型奨学金奨学生募集案内

1. 趣 旨

本財団は奨学金支援の方法により、北海道の将来を担う人材の育成を図るため、経済上の理由により大学・短期大学・専門学校（以下大学等という）に進学することが困難な事情のある学生に、関係書類等選考後の奨学生採用決定者に入学時の入学準備資金の一部として給付型奨学金（一時金）を助成支給します。

2. 応募資格

1) 学校教育法による北海道内の高等学校（国立、公立、私立の全日制・定時制のいずれも可）に在学し、2023（令和5）年3月に卒業見込の者（既卒者は除く）で人柄・学力等に優れ、経済上の理由により大学等に進学することが困難な事情にある学生で、1校2名以内の推薦応募ができます。

但し、2023（令和5）年4月に学校教育法による日本国内の国立、公立、私立のいずれかの大学等（夜間学部及びそれに類する学部・学科・通信学部は除く）に進学すること、並びに進学後の翌年から卒業まで毎年の成績証明書（各学年終了時のもの）、及び近況レポートを提出することが条件です。

2) 日本学生支援機構（JASSO）を含む他の給付型奨学金制度（入学金含む）及び貸与型奨学金制度、並びに「高等教育の就学支援新制度：給付型（大学無償化）」との併用は可能で、応募の対象となります。ただし、当財団と同様な入学時一時金（入学準備資金）の給付型奨学金制度を受給する学生は対象となりません。

3. 応募方法

応募者は下記の書類を「公益財団法人 柳月財団」宛に「奨学生応募書類在中」と明記し、学校長を通じて提出してください。（提出書類はお返しいたしませんので予めご了承ください。）

募集期間は2022（令和4）年9月1日～10月10日

1) 本人提出分 奨学生願書 「1」「2」

学校提出分 学校長推薦調書 「3」

「1」「2」「3」の別添用紙に必要事項を記入して提出してください。

※二人目の学生にはそれぞれの様式をコピーしてご利用下さい

2) 調査書

第1学年から直近までの進学応募書類の「進学用調査書」と同一形式的なものをお願いします。

3) 保護者の収入金額及び所得金額のわかるもの（源泉徴収票・確定申告書写し等）

1. 給与・年金等の場合： 令和3年源泉徴収票（会社員、会社の役員等）の写し

2. 上記1.の給与・年金の他に申告すべき別の収入（不動産収入等）及び2ヶ所以上からの収入がある場合： 令和3年確定申告書A又はBの写し

3. 自営業（個人事業主）等の場合： 令和3年確定申告書A又はBの写し

4. 選考方法

奨学生志望者から提出された応募書類をもとに、2022（令和4）年11月中旬頃までに選考委員会において公正に書類選考を行います。

また、書類選考の結果、「面接」を行う場合もあります。面接日については10月下旬から11月上旬を予定し、予めご連絡いたします。

なお、当財団の給付型奨学金の年間総額は730万円を基本として支給いたします。また、大学・短期大学・専門学校の進学受給予定者数は次の通りとします。

大学進学（4年制）	200,000円／一人	約26名
短期大学・専門学校（3・4年制含む）	100,000円／一人	約21名

5. 選考の結果

2022（令和4）年12月中旬頃までに奨学生採用予定者を選定し、内定の採否を推薦された高等学校長及び担当先生に書面で通知し、本人に通知してもらいます。

6. 採用決定

奨学生の採用は、奨学生願書「1」の進学志望校の「入学することを証する書類」（合格通知書の写し等）を柳月財団に提出し、その志望校に入学することで最終決定とします。

注意：「1」奨学生願書の第一志望校/学部以外の進学は、当奨学金の支給対象となりません。（早い時期の応募となっていますので、志望校は慎重に選択してください。）

7. 奨学金の給付（奨学金の返済義務はありません。）

入学準備金等の一部補助（一時金）として

大学進学	200,000円／一人
短期大学・専門学校	100,000円／一人

8. 奨学金の給付日

「6. 採用決定」の「入学することを証する書類」（進学する学校の合格通知書の写し）等を2023（令和5）年3月22日までに提出（当財団必着）された方は、同年3月27日までに該当者（奨学生本人）名義の口座に振込します。なお、同年3月23日以降の提出につきましては、2023（令和5）年4月10日までに該当者（奨学生本人）名義の口座に振込みします。（保護者等その他の名義には振込めません。本人名義の口座を作成してください。）

但し、何か特別の理由により急ぐ場合は、別途ご相談に応じます。

9. 奨学金の返金

奨学金の入金後、上記「6. 採用決定」の進学志望校の入学を辞退された時は、奨学金を返金していただきます。

10. 奨学金受給者の義務

奨学金を受給した者は、入学の翌年から毎年3月～4月に進学校の学年次成績証明書（写し）と近況レポートの提出を卒業年次まで義務づけております。

なお、未提出の時は次回より当該推薦高校の生徒さんの選考基準に影響する場合がございます。（当財団が採用した学生さんの成長をともに共有し、北海道の将来を担う人材育成の応援をして行きたいためです。）

※応募願書等（PDF or Excel）は柳月財団 HP よりダウンロードすることができます。

（URL 及び QR コードは表紙をご覧ください。）

お問い合わせ先

公益財団法人 柳月財団

事務局長 深瀬光正 または事務局

TEL・FAX：0155-31-8855

Eメール：zaidan@ryugetsu.co.jp

2023（令和5）年度給付型奨学金奨学生募集要項

公益財団法人 柳月財団

080-0342

北海道河東郡音更町字下音更北9線西18-2

TEL/FAX：0155-31-8855

Eメール：zaidan@ryugetsu.co.jp

1. 対象奨学生 大学・短期大学・専門学校に進学する北海道内の高等学校に在学し、学校長の推薦がある高校生
2. 奨学生採用予定数 大学26名、短期大学・専門学校21名程度
3. 応募の資格

①学校教育法による大学・短期大学・専門学校に、北海道の高等学校を卒業し応募願書「1」の第一志望校に新規に進学しようとする者のうち、人物、成績、健康ともに優れ、学資の支払いに困難な事情のある学生。

②日本学生支援機構（JASSO）他の入学金・授業料等の給付型奨学金及び貸与型奨学金並びに「高等教育の就学支援新制度（大学無償化）」との併用は可能で、応募の対象となります。

ただし、当財団と同様な入学時一時金（入学準備資金）の給付型奨学金を他の団体等から助成されていない者。

③高等学校、一校につき2名以内の応募とする。
4. 願書提出期間 2022（令和4）年9月1日～10月10日 本財団必着
5. 願書提出先 公益財団法人 柳月財団
6. 奨学金

大学生	一人	200,000円	26名
短期大学生・専門学校生	一人	100,000円	21名

※入学時の入学準備資金として一部補助（一時金給付型）
7. 奨学金返還 給付型奨学金につき返還は免除とします。
8. 採用決定 2022（令和4）年12月中旬頃までに採否（内定）を通知し、願書「1」の進学する第一志望校の合格通知を確認の上、決定いたします。
9. 奨学金支給日 進学する学校の「合格通知書」等を2023年（令和5年）3月25日までに提出された方は同年3月31日までに、また、それ以降の提出は同年4月10日までに該当者（学生本人）名義の口座に振り込み致します。
10. 奨学金受給者の義務 進学後、卒業するまで毎年3月～4月に学年次成績証明書（写し）と近況レポートを提出していただきます。

注意)※印欄は該当するものを○で囲んでください

「1」 2023(令和5)年度 奨 学 生 願 書

<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;">(写真を貼る位置) 縦4cm×横3cm 以上のもの</div>	フリガナ 氏 名		※男・女								
	生年月日	平成	年	月	日生 (満 歳)						
	フリガナ 現住所 〒(—)										
	TEL(— —) 携帯(— —)										
	フリガナ 世帯主氏名又は保護者氏名	フリガナ 住 所 〒(—)	TEL(— —) 携帯(— —)								
フリガナ	※全日制・定時制										
在 学 校 名	立	高 等 学 校	科 第	学 年	組						
進 学 第 一 志 望 校	立	(学部・学科を正確に記入して下さい) ※大学・短期大学・専門学校									
家族、住宅状況及び家計状況 1)本人以外の家族全員を記入してください。(但し、就学している兄弟姉妹は下記 3)に記入) 2)住宅状況 A:持ち家 B:一般借家 C:会社借家 D:官舎 E:親戚の家 F:祖父母の家 G:その他()											
1)氏 名	※同・別居	※2)住宅状況	続柄	年齢	職 業 (自営業の場合は業種)	※所得形態	◆収入金額	◆所得金額			
	同居・別居	A・B・C・D E・F・G		歳		給与・自営 年金・その他	万円/年	万円/年			
	同居・別居	A・B・C・D E・F・G		歳		給与・自営 年金・その他	万円/年	万円/年			
	同居・別居	A・B・C・D E・F・G		歳		給与・自営 年金・その他	万円/年	万円/年			
	同居・別居	A・B・C・D E・F・G		歳		給与・自営 年金・その他	万円/年	万円/年			
	同居・別居	A・B・C・D E・F・G		歳		給与・自営 年金・その他	万円/年	万円/年			
3)就学中の兄弟姉妹を記入してください。						◆印:下記 注.をお読みください。					
名前	続柄	※同・別居	年齢 学年	※学 校	※設立形態	名前	続柄	※同・別居	年齢 学年	※学 校	※設立形態
		同居・別居	歳 学年	大学・高校 中学・その他	国公立・私立			同居・別居	歳 学年	大学・高校 中学・その他	国公立・私立
		同居・別居	歳 学年	大学・高校 中学・その他	国公立・私立			同居・別居	歳 学年	大学・高校 中学・その他	国公立・私立
支給された時の奨学金の利用予定 :											
高等教育の就学支援新制度(大学無償化)の申請の有無						※ 有 () ※ 入学金・授業料) ・ 無					
大学等進学後の本財団以外の奨学金の利用予定						※ 有 () ※ 給付型又は貸与型) ・ 無					

(裏面に続く)

公益財団法人 柳月財団

注.「◆収入金額」、「◆所得金額」欄については、重要選考基準点項目ですので正確に記入してください。
◇給与・年金等の場合:令和2年度の源泉徴収票の[支払金額]を「◆収入金額」欄に記入してください。
(源泉徴収票及び確定申告書等を参照 2ヶ所以上から収入がある場合は合算してください。)
◇自営業・その他の場合:令和2年一年間の売上等収入を「◆収入金額」欄に必ず記入し、その収入金額から
必要経費を差引いた金額を「◆所得金額」欄に記入してください (確定申告書等を参照。)
◇収入金額及び所得金額未記入の場合は、選考できない場合がありますのでご注意ください。

高等学校名		TEL() ()-()
学校所在地	〒()	
ご連絡等担当者	※担任先生・奨学金担当先生・事務職員・その他()	

公益財団法人 柳月財団
個人情報保護基本方針

公益財団法人柳月財団(以下「財団」という。)は、財団の事業活動を通じて得た個人情報の保護に努めることを社会的責務と認識し、以下の方針に基づき個人情報の保護に努めます。

1. 個人情報の取得について

財団は、適法かつ公正な手段によって、個人情報を取得します。具体的には、財団が奨学生の募集・選定などの過程で、書面、電子媒体等を介して収集した個人に関する氏名、住所、電話番号、メールアドレス、生年月日その他の記述により当該個人を識別できるもの(当該情報では識別できないが、他の情報と容易に照合することができ、それにより当該個人を識別できるものを含みます。)を個人情報保護の対象範囲とします。

2. 個人情報の利用について

- (1)財団は、財団の活動の過程で収集した個人情報を、報告書、会報、パンフレット、奨学生に対する通信などで使用する目的の範囲内で利用させていただきます。
- (2)財団は、個人情報を第三者との間で共同利用し、又は個人情報の取扱いを第三者に委託する場合には、当該第三者につき厳正な調査を行ったうえ、秘密を保持させるために、適正な監督を行います。

3. 個人情報の第三者提供について

財団は、法令に定める場合を除き、個人情報を、事前に本人の同意を得ることなく、第三者に提供いたしません。

4. 個人情報の管理について

- (1)財団は、個人情報の正確性を保ち、これを安全に管理します。
- (2)財団は、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏洩などを防止するため、適正な情報セキュリティを講じます。
- (3)財団は、外部への持出しにより個人情報を漏洩させません。

5. 個人情報の開示・訂正・利用停止・消去について

財団は、本人が自己の個人情報について、開示、訂正、利用停止・消去等を求める権利を有していることを確認し、これらの要求がある場合には、誠実に対応いたします。

6. 組織・体制

- (1)財団は、個人情報保護管理者を任命し、個人情報の適正な管理を実施いたします。
- (2)財団は、個人情報の保護及び適正な管理方法についての規程及び要領等を作成するなどして、職員の個人情報の適正な取扱いを徹底いたします。

「2」 2023(令和5)年度奨学生願書

『進学希望について、貴方の考えを自由に記入して下さい。』

以上の通り記載事項に相違ありません。奨学生としてご採用いただきたくお願い申し上げます。

年 月 日

公益財団法人 柳月財団
理事長 田村 昇 殿

高等学校名

氏 名(本人)

印